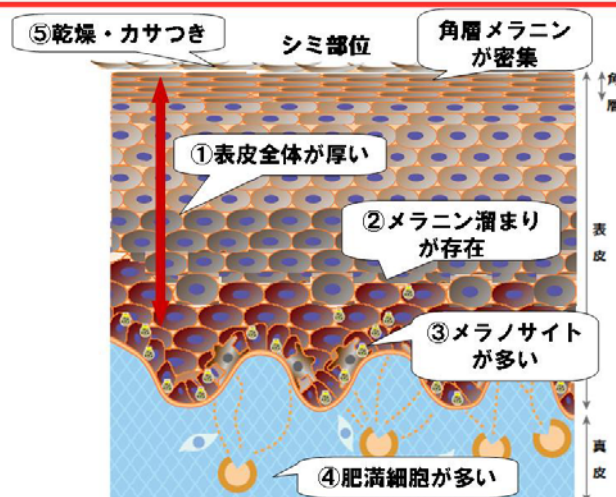


◆ シミ部位の状態

カネボウ化粧品では、これまでの研究により、シミ部位の肌状態について ①表皮全体（含、角層）が肥厚している ②基底層付近に、特にメラニンが多く溜まっている ③メラニンを作り出すメラノサイトが多い ④メラノサイト刺激物質「ヒスタミン」を放出する肥満細胞が多い といった特徴を見出しています。さらに今回、角層において、⑤乾燥とカサつき を、初めて確認。肥厚した角層にはメラニンも密集していることから、新たなシミ対策として、角層へのケアに着目しました。

「シミゾーン」角層状態の新たな知見



◆ 主な配合成分

「マグノリグナン」(美白有効成分)

和漢植物「白モクレン」(モクレン科ホオノキ) に多く含まれる天然成分をモデルに、長年の研究を経て開発した独自の美白有効成分。メラニン生成の原因となる酵素“チロシナーゼ”が未熟型から成熟型に変化する過程に着目。チロシナーゼの成熟化を抑え、メラニン生成を早期段階で抑制し、シミ・ソバカスを防ぎます。

「バイサミン」(あれ肌有効成分)

アミノ酸の一種。カネボウ化粧品独自のあれ肌有効成分。角層の接着バランスをコントロールすることで、肌あれをケアし、乱れたキメを整えてなめらかな明るい透明肌に導きます。また、メラニンを含む古い角質が排出されやすい健やかな肌状態に整えます。

「岩白菜」(保湿)

ヒマラヤ地域を代表とする寒冷地に自生するユキノシタ科の植物「厚葉岩白菜」の根から抽出したエキス。肌にうるおいを与え、肌あれや乾燥を防ぎます。

「火棘」(保湿)

主に中国北西部の高地に育つバラ科の植物「火棘」の赤い実から抽出した、和漢植物エキス。肌にうるおいを与え、肌あれや乾燥を防ぎます。

「スーパーニワトコ」(保湿)

西アジアなどに広く分布する「セイヨウニワトコ」の花から抽出した「ニワトコエキス」を活性濃縮した成分。肌にうるおいを与え健やかに保ちながら、透明感のある肌に整えます。

(活性濃縮・・・有用な成分の割合を高めるように濃縮する方法)

「ホオノキ」(保湿)

和漢植物「ホオノキ」の樹皮から抽出した成分。肌をうるおいで満たし、透明感のある美しい状態に導きます。